

エコボラ通信

1月号

2022. 1. 20



みなさま、本年も
よろしくお願いいたします。
みなさまが
楽しく活動できるよう
スタッフ一同、努め
てまいります。

寅



エコボラ活動記録

堆肥置き場や
雑木林で
冬越しの昆虫さがし
をしました。



12月18日(土)
虫の日

泉州黄玉葱の植え付け
や大阪しろなの収穫
などを行いました。



12月19日(日)
伝統野菜・秋③

観察園内の
「縁起木」の観察と
正月飾り作りを
しました。



12月25日(土)
草木の日

毎木調査では
三角測量を
用いて樹木の
測定を行い
ました。



1月8日(土)
維持管理作業

「大阪城公園」
たくさんの方に
ご参加いただき
ました。



12月26日(日)
大阪市域の生き物調査

次回の
大阪市域生き物調査は、
1/23(日)10:00～
「新梅田シティ」です。
JR大阪駅前 ヨドバシカメラ
南西角に集合!

フードドライブへ のご協力ありがとうございます。 ございます。

大阪市エコボランティアの
武田紀美子さんの働きかけ
で、宮城県で自家用にお米
を栽培している三塚牧夫さん
からもち米22kgを提供して
いただきました。



武田さんと三塚さんは、東日本大震災の支援
を通して知り合いとなり、以前にも大阪市内の
子ども食堂へお米の提供する活動をされてい
ました。

また、12月には、黒野治美さんや表直樹さん
からも、家に余っていたお米を提供いただきました。



なにわECOスクエアでフードドライブを始めて1年半。一般
の方だけでなく、多くのエコボランティアさんから食品を提
供いただき、月に2、3回収りに来てもらうようになりました。
お持ちいただく方からは「休館日以外、いつでも引き取りし
てくれてありがたい」とお声をいただき「やってよかった」と
実感しています。

みなさんの行動がSDGsとつながります。今後ともご協力を
お願いします。

カップ麺やお菓子1つからでも受付します！

**特別講座
開催決定！**

これまでの
作業風景



鶴見緑地はビオトープ講座⑤

『自然体験観察園は「生き物のすみか」特別編』

2019年からNTT西日本の協力の元、大阪市環境局と大阪市エコボランティア
が主体となって自然体験観察園内に湿地(ビオトープ)を作る計画が進行中です。
多様な生き物に配慮した維持管理を実践で学びましょう！

日時 2月6日(日) 13:30~15:30

場所 なにわECOスクエア1階研修室及び自然体験観察園

講師 佐藤 亮氏 (環境科学大阪(株)代表取締役)
忍 喜博氏 (大阪市エコボランティア)
中島 一彦氏 (大阪市エコボランティア)

定員 15名(先着順) **対象** 中学生以上

申込方法 ①なにわエコスタイルの申込フォーム
②なにわECOスクエアに連絡

・参加者の氏名
・お住まいの市区町村
・電話番号
・メールアドレス・FAX

お知らせ
ください

③エコボラ活動申込書

**スキル
アップ!**

プログラム

- ・湿地再生事業に
ついてのお話
- ・現地体験
- ・今後の作業に
ついてのお話

**参加費
無料**

なにわ
エコスタイル



参加者募集!

学ぼう! 大阪市域の生き物調査!

毎月第4日曜日に開催して
いる「大阪市域生き物調査」
の意義や調査方法について
の講義と実際に体験して学
びましょう!

**参加費
無料**

今なら水鳥の
調査ができるかも



※8月8日から延期となっていた講座です。

日時 2月19日(土) 13:30-15:30

場所 なにわECOスクエア1階研修室
及び花博記念公園鶴見緑地

講師 夏原由博(名古屋大学名誉教授)
榊元慶子(大阪市立大学客員教授)

定員 15名(先着順) **対象** どなたでも
(小学生以下は保護者同伴)

申込方法 ①なにわエコスタイルの申込フォーム
②なにわECOスクエアに連絡



・参加者の氏名
・お住まいの市区町村
・電話番号
・メールアドレス・FAX

お知らせ
ください

③エコボラ活動申込書

エコボラ通信 2022年1月号

発行 大阪市環境局

編集 環境事業協会・ネイチャーおおさか共同企業体

HP <https://naniwa-ecostyle.net/>

お問い合わせ

なにわECOスクエア(9時~17時半)
〒538-0036 大阪市鶴見区緑地公園2-135
☎ 06-6915-5820 📠 06-6915-5824
✉ ecobora@naniwa-ecostyle.net

エコボラ会議報告(1月)

【開催日時】 令和4年1月8日(土) 13:30~15:20

【開催場所】 なにわECOスクエア1階研修室&Zoomミーティング

議題

① 田んぼの湿地化作業について

- ・湿地化計画の再開にあたり、専門家による監修を受け、生き物が定着する環境構造づくりをめざしたいと思います。(環境局)
- ・進め方として、ステップ1、環境科学大阪(株)の技術者を講師として招き、講話と現場調査を実施。ステップ2は、漏水対応、覆土作業・粗朶固定の作業を想定しています。粗朶固定以後の作業については、NTTへの訪問により調整を進めます。(環境局)



- ・ステップ1は、自然体験観察園講座の一つとして、最初エコボラさんからこれまでの経緯と方向性についてお話をいただき、専門家の方のお話と現地調査、最後に今後の作業予定の説明を行いたい。(事務局)
- ・湿地のめざす所はすでに決まっていることなので、過去の内容や今の湿地の姿やその在り様を打ち合わせの際に伝えてほしい。(エコボラ)
- ・湿地の現状の評価や基準については、今後現地確認のうえ判断します。1月12日下見(予定)(環境局)

② エコボラ研修(京エコロジー)について

- ・現在あと1名空きがあります。参加をよろしくお願いいたします。
- ・3月のエコボラ会議の日が、京エコロジーのエコメイトさんをお招きして自然体験観察園を案内することになりますので、よろしくお願いいたします。

報告

① 野草・実生プロジェクトの報告

- ・参加者が増えて、分担して草刈り作業が進み、その後の作業時間も確保できるようになった。また、高木が5mジャーマンメジャーで計測しづらいので今月から30mメジャーを使って三角測量で計測を行った。今後30mメジャーが必要。

② タデアイ作業及び今後の予定

- ・作業はありませんでした。

③ 米講座と田んぼの現状

- ・12月は講座はありませんでした。
- ・レンゲとアブラナが成長してきています。
- ・2月の米講座では、ツルグレン分析と蒔外しを行います。

④ 市域生き物調査の今後の予定

- ・あくまで予定ですが、7月(真田山公園)と12月(大阪城公園)は定例です。

⑤ 蓮田の現状と今後の予定

- ・11月と12月に講座を行いました。また、鶴見区のわらべ学童の出前講座とあわせ、3回レンコン掘りを実施しました。
- ・前掘りを実施し、そこで出た土を湿地の覆土用においてあります。
- ・約5立米あると思われます。さらに必要なら、蓮田の外周部の土をとることができます。(事務局)

⑥ 伝統野菜とたい肥の現状

- ・12/19に伝統野菜の第3回目を実施しました。大阪しろなの収穫、天王寺蕪の収穫、緑肥の刈り敷き、吹田慈姑の収穫、泉州黄玉葱の植え付けをしました。
- ・12/5に堆肥講座の第4回目を実施しました。ジャガイモの収穫とまとめのクイズをしました。

⑦ 鳥の巣箱

- ・実生林のクスギの木に鳥の巣箱を一つ試しにつけているのですが、増やしたらどうかと思っています。現時点では、鳥は使っていません。(事務局)
- ・巣箱を設置することで何をねらいとしているのかを明確にする必要がある。(エコボラ)
- ・今後考えていきます。(事務局)



次のエコボラ会議は、
令和4年2月5日(土) 13:30 からです。
なにわECOスクエアで開催予定です。ぜひ、ご参加ください。
※状況によってはオンラインでの開催になります。

先着15名

なにわエコスタイル
エコボラ専用ページ

